

## 計算書類に対する注記（法人全体用）

法人名：社会福祉法人 富田浜福祉会

## 1. 重要な会計方針

## (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法。

## (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度の帰属する額を計上している。

## 2. 法人で採用する退職給付制度

退職額の算定に当たってはポイント制を採用し、勤続ポイントと職能ポイントの和にポイント単価を乗じて算定する。

## 3. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）

(2) 事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

（社会福祉事業）

在宅介護サービスセンター拠点

- ・在宅介護支援センター
- ・デイサービスセンター
- ・老人ホームヘルプサービス
- ・富田浜居宅介護支援事業所
- ・訪問給食事業所

（公益事業）

地域包括支援センター拠点

- ・四日市市北地域包括支援センター
- ・介護予防事業

（社会福祉事業）

特別養護老人ホーム浜風拠点

- ・特別養護老人ホーム浜風

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位： 円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	103,414,771	0	0	103,414,771
建物	730,554,388	0	23,202,356	707,352,032
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
合計	835,969,159	0	23,202,356	812,766,803

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する資産の譲渡又は破棄はない

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	164,824,677 円
建物	645,942,126 円
計	810,766,803 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（本部-福祉医療機構）（1年以内返済予定含）	3,710,000 円
施設整備資金借入金（特養-福祉医療機構）（1年以内偏在予定含）	318,206,000 円
計	321,916,000 円

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位： 円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	103,414,771	0	103,414,771
建物（基本財産）	894,302,202	186,950,170	707,352,032
構築物	19,634,058	8,520,040	11,114,018
車両運搬具	19,185,831	19,185,821	10
器具及び備品	60,277,861	39,971,233	20,306,628
ソフトウェア	4,112,945	2,168,643	1,944,302
合計	1,100,927,668	256,795,907	844,131,761

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位： 円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な偶発債務

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
該当なし

## 計算書類に対する注記（在宅介護サービスセンター用）

法人名：社会福祉法人 富田浜福祉会

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法。

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度の帰属する額を計上している。

### 2. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、当法人独自のものであり、算定に当たってはポイント制を採用し、別に定める勤務ポイントと職能ポイントの和にポイント単価を乗じて算出する。

### 3. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

#### (1) 在宅介護サービスセンター拠点財務諸表（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

#### (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3（⑩）） 省略する

#### (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3（⑪））

- ・本部
- ・在宅介護支援センター
- ・デイサービスセンター
- ・老人ホームヘルプサービス
- ・富田浜居宅介護支援事業所
- ・訪問給食事業所

### 4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地（基本財産）	35,659,008	0	0	35,659,008
建物（基本財産）	128,500,524	0	5,131,000	123,369,524
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
合計	166,159,532	0	5,131,000	161,028,532

### 5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する資産の譲渡はない

### 6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	35,659,008 円
建物（基本財産）	123,369,524 円
計	159,028,532 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

施設資金借入金（1年以内返済予定額含む）	0 円
計	0 円

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。  
(単位： 円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	35,659,008	0	35,659,008
建物（基本財産）	219,251,310	95,881,786	123,369,524
構築物	2,930,938	2,930,937	1
器具及び備品	16,107,498	14,370,436	1,737,062
車両運搬具	17,252,254	17,252,244	10
ソフトウェア	1,370,944	1,054,144	316,800
合計	292,571,952	131,489,547	161,082,405

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。  
(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。  
(単位： 円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

## 計算書類に対する注記（特別養護老人ホーム浜風用）

法人名：社会福祉法人 富田浜福祉会

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度の帰属する額を計上している。

### 2. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、当法人独自のものであり、算定に当たってはポイント制を採用し、別に定める勤務ポイントと職能ポイントの和にポイント単価を乗じて算出する。

### 3. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

#### (1) 特別養護老人ホーム浜風拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

#### (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3（⑩）） 省略する

#### (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3（⑪）） ・特別養護老人ホーム浜風

### 4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地（基本財産）	66,454,771	0	0	66,454,771
建物（基本財産）	597,371,701	0	17,884,346	579,487,355
合計	663,826,472	0	17,884,346	645,942,126

### 5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する資産の譲渡はない

### 6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	66,454,771 円
建物（基本財産）	579,487,355 円
計	645,942,126 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

施設資金借入金（1年以内の返済予定額を含む）	318,206,000 円
計	318,206,000 円

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位： 円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	66,454,771	0	66,454,771
建物（基本財産）	667,058,970	87,571,615	579,487,355
構築物	16,703,120	5,589,103	11,114,017
器具及び備品	41,777,383	23,394,499	18,382,884
ソフトウェア	2,479,715	1,097,014	1,382,701
合計	794,473,959	117,652,231	676,821,728

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位： 円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

## 計算書類に対する注記（地域包括支援センター用）

法人名：社会福祉法人 富田浜福祉会

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度の帰属する額を計上している。

### 2. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、当法人独自のものであり、算定に当たってはポイント制を採用し、別に定める勤務ポイントと職能ポイントの和にポイント単価を乗じて算出する。

### 3. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

#### (1) 地域包括支援センター拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

#### (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3（⑩）） 省略する

#### (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3（⑪）） ・四日市市北地域包括支援センター ・介護予防事業

### 4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位： 円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地（基本財産）	1,300,992	0	0	1,300,992
建物（基本財産）	4,682,163	0	187,010	4,495,153
合計	5,983,155	0	187,010	5,796,145

### 5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する資産の譲渡はない

### 6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし	0 円
計	0 円

### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位： 円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	1,300,992	0	1,300,992
建物（基本財産）	7,991,922	3,496,769	4,495,153
器具及び備品	1,221,440	1,034,758	186,682
ソフトウェア	262,286	17,485	244,801
合計	10,776,640	4,549,012	6,227,628



8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位： 円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし